

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 きょうどうのわ	代表者名	理事長 柳瀬 啓子
事業名	世代結び～持続可能なコミュニティのための多世代交流～		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年10月18日	多世代交流イベント、あそびのひろば第1回を開催。 島内のまちあるき。イースト地区を散策。 まちかどネットがガイドを務め一般住民も参加した。
11月14日	多世代交流イベント、あそびのひろば第2回を開催。 会場:神戸ファッション美術館4階 セミナー室 ダンボール工作を実施。テーマは動物王国を作ろう。 大工さん役は、まちの掲示板にポスターを貼り募集。 講師は、NPO 法人アートゆるり。
12月20日	多世代交流イベント、あそびのひろば第3回を開催。 会場:RIC ふれあい会館ホール クリスマス会を実施。 サンタクロース役は、まちの掲示板にポスターを貼り募集。 講師は、NPO 法人子育て支援ネットワークあい。
2021年1月31日	多世代交流イベント、あそびのひろば第4回を開催。 会場:RIC アメリオ ファミリーオリンピックを実施。チーム対抗の障害物競争、ダンス。 講師は、RIC アメリオのインストラクター3名。
9月26日 ～2月21日	世代結びのための団体訪問 24 団体が相互訪問し、ヒアリング。 ヒアリング担当団体は、調査シートを提出、ボランティアが整理した。
2月15日 ～3月7日	24 団体の相互訪問レポートを六アイ情報・交流センターにポスター展 示。前半後半 12 団体ずつに分けて掲示した。 最終日にはレポートを A4×8P の報告にまとめ 100 部をセンターに配架。

<効果と成果>

コロナによる自粛生活の影響を受け、六甲アイランド内で完結する生活スタイルが、多くの住民（人口2万人）の日常となってきた。自分の住んでいる地域を改めて見つめ、関心を向ける機会が訪れている。アンケートなどから、若い世代もシニア世代も同様に地域への愛着を持っているが、両世代の交流は少なく、入り混じっての活動や支えあう関係には至っていない。

当法人は、多世代が連携・協働する持続可能なコミュニティづくりに取り組むチャンスだととらえ、第1段階の活動を「老・若団体が相互訪問、ヒアリングを通してお互いを理解すること」とした。年間24団体が参加し、子育て世代が街の成り立ちや既存の地域団体の貢献を知り、シニア世代が若い世代に芽吹きつつある活動を応援する相互理解が創出できたことを成果と考えている。複数団体が同じ課題を抱えていることも発見できたので、今後は課題解決のため連携する仕掛けを作って、コミュニティづくりを進めていきたい。

24団体のヒアリング結果をポスター展や報告レポートにして公開したことも、地域から歓迎されている。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	14,813
合 計	514,813

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直接経費	人件費、謝金	431,800	421,800
	旅費交通費	19,020	19,020
	材料費	22,171	22,171
	その他（印刷費、会議費等）	37,851	33,038
	小 計	510,842	496,029
	間接経費（一般管理費）	3,971	3,971
	合 計	514,813	500,000